

2026年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9147 URL <https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 堀切 智
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員兼経理部長 (氏名) 亀川 浩一郎 (TEL) 03-5801-1000
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	652,337	1.1	14,967	32.3	11,860	69.0	4,568	287.3	8,470	—
2025年12月期第1四半期	645,280	4.5	11,316	231.1	7,017	69.3	1,179	51.8	△18,333	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	18.84	—
2025年12月期第1四半期	4.56	—

(注) 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	2,332,246	845,813	825,915	35.4
2025年12月期	2,414,985	849,075	829,490	34.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300,000	2.2	43,000	50.4	38,000	78.7	24,000	183.4	98.98
通期	2,700,000	4.9	100,000	94.2	90,000	115.5	60,000	—	247.04

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、対前年同四半期増減率については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	243,000,000株	2025年12月期	243,000,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	514,013株	2025年12月期	513,478株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	242,486,087株	2025年12月期1Q	258,521,469株

(注) 当社は、役員報酬B I P信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、自己株式数に含めておりません。

役員報酬B I P信託保有株式数 2026年12月期1Q 389,610株 2025年12月期 389,610株
(上記「期末自己株式数」に含む)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2026年5月13日に機関投資家及びアナリスト向けのオンライン形式による説明会を開催する予定です。その会議で配布する資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
3. 参考資料	15

1. 経営成績等の概況

前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間との比較分析にあたっては、当該見直し反映後の金額によっております。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、一部地域で弱さが残るものの緩やかな持ち直しが継続していましたが、米国・イスラエルとイランの衝突を巡る中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の高騰や不確実性の高まりから、先行きは以前にも増して不透明な状況で推移いたしました。

このような経済情勢のなか、国際物流では、航空・海上貨物ともに総じて底堅い荷動きがみられたものの、中東情勢の緊迫化に伴う船舶や航空機の航行制限により、輸送能力の減少や迂回ルートによる輸送等サプライチェーンの混乱を招いたほか、燃料費の高騰による運賃の上昇が物流コストを押し上げる等の影響が生じました。国内物流では、堅調な消費関連貨物が牽引するほか、生産関連貨物にも持ち直しの動きがみられる一方で、建設関連貨物が弱含みで推移したため、総じて力強さに欠ける荷動きとなりました。

引き続き、中東情勢やその他地域の地政学リスクやそれに伴うサプライチェーンへの影響、調達コストの高騰等に注視が必要な状況にあります。

こうした経営環境のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期に比べ、航空貨物、海運貨物が堅調に推移したことに加え、料金改定や事業再編・機能統合による効果等により、増収増益となりました。

この結果、売上収益は6,523億円と前年同四半期に比べ70億円、1.1%の増収となり、営業利益は149億円と前年同四半期に比べ36億円、32.3%の増益、税引前四半期利益は118億円と前年同四半期に比べ48億円、69.0%の増益となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は45億円と前年同四半期に比べ33億円、287.3%の増益となりました。

セグメント別の業績概況は、以下のとおりです。

①日本（ロジスティクス）

航空貨物、海運貨物の取扱いが増加したことに加え、料金改定やコスト削減の効果により、売上収益は3,139億円と前年同四半期に比べ14億円、0.5%の増収となり、セグメント利益は102億円と前年同四半期に比べ28億円、38.7%の増益となりました。

②米州（ロジスティクス）

航空貨物、海運貨物において前年の自動車関連輸送のスポット反動減により取扱いが減少し、売上収益は328億円と前年同四半期に比べ18億円、5.4%の減収となり、セグメント利益は9千万円と前年同四半期に比べ16億円、94.8%の減益となりました。

③欧州（ロジスティクス）

航空貨物の取扱いが自動車関連やEC関連を中心に増加し、売上収益は1,427億円と前年同四半期に比べ206億円、16.9%の増収となり、セグメント利益は17億円と前年同四半期に比べ9千万円、5.7%の増益となりました。

④東アジア（ロジスティクス）

航空貨物の取扱いがEC関連を中心に増加し、売上収益は419億円と前年同四半期に比べ4億円、1.0%の増収となりましたが、各種コスト増の影響により、セグメント利益は7億円と前年同四半期に比べ6億円、45.5%の減益となりました。

⑤南アジア・オセアニア（ロジスティクス）

航空貨物の取扱いが電子・アパレル関連を中心に増加し、売上収益は433億円と前年同四半期に比べ51億円、13.6%の増収となり、セグメント利益は14億円と前年同四半期に比べ3億円、32.5%の増益となりました。

⑥警備輸送

設定便の減便があったものの、料金改定の効果に加え、オペレーション見直しに伴う人件費削減の効果により、売上収益は175億円と前年同四半期に比べ4億円、2.8%の増収となり、セグメント利益は9億円と前年同四半期に比べ2億円、29.5%の増益となりました。

⑦重量品建設

風力発電工事やシャットダウンメンテナンス工事の取扱いが減少し、売上収益は104億円と前年同四半期に比べ24億円、19.3%の減収となり、セグメント利益は8億円と前年同四半期に比べ4億円、35.8%の減益となりました。

⑧物流サポート

前年好調であった物流商品・機器の反動減により、売上収益は1,056億円と前年同四半期に比べ125億円、10.6%の減収となりましたが、石油部門の仕入価格調整により、セグメント利益は43億円と前年同四半期に比べ6億円、17.1%の増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2兆3,322億円となり、前連結会計年度末に比べ827億円、3.4%減となりました。

流動資産は9,582億円で前連結会計年度末に比べ750億円、7.3%減、非流動資産は1兆3,739億円で前連結会計年度末に比べ76億円、0.6%減となりました。

流動資産減少の主な要因は、現金及び現金同等物の減少等によるものです。

非流動資産減少の主な要因は、投資不動産の減少等によるものです。

流動負債は7,116億円で前連結会計年度末に比べ478億円、6.3%減、非流動負債は7,748億円で前連結会計年度末に比べ315億円、3.9%減となりました。

流動負債減少の主な要因は、営業債務及びその他の債務の減少等によるものです。

非流動負債減少の主な要因は、社債及び借入金の減少等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は8,458億円で、前連結会計年度末に比べ32億円、0.4%減となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、2,410億円となり、前連結会計年度末に比べ423億円減となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは286億円の収入となり、前年同四半期に比べ102億円収入が減少しました。その主な要因は、営業債務の増減額が減少したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは191億円の支出となり、前年同四半期に比べ369億円支出が減少しました。その主な要因は、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が減少したこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは528億円の支出となり、前年同四半期に比べ445億円支出が増加しました。その主な要因は、長期借入による収入が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月13日に公表いたしました2026年12月期第2四半期（累計）業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、下記の通り修正いたしました。

なお、連結業績予想に関する事項につきましては、P. 17「3. 参考資料 2026年12月期見通し」をあわせてご覧ください。

①業績予想の修正について

2026年12月期第2四半期（累計） 連結業績予想数値の修正

(2026年1月1日～2026年6月30日)

(百万円未満切捨て)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A) (2026年2月13日公表)	百万円 1,300,000	百万円 45,000	百万円 40,000	百万円 25,000	円 銭 102.93
今回修正予想 (B)	1,300,000	43,000	38,000	24,000	98.98
増減額 (B-A)	—	△ 2,000	△ 2,000	△ 1,000	
増減率 (%)	—	△ 4.4	△ 5.0	△ 4.0	

②業績予想修正の理由

2026年12月期第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、多様化する顧客サプライチェーンへの対応、物流コストの増加等の影響等により、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は前回発表予想を下回ることが見込まれることから、業績予想数値を修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、料金改定や間接コスト削減の推進、事業再編・機能統合等、収益改善を見込み、現時点では2026年2月13日に開示いたしました連結業績予想数値に変更はありません。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

※業績予想に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成したものであり、リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	283,394	241,087
営業債権及びその他の債権	558,579	538,159
棚卸資産	12,916	13,817
未収法人所得税	3,613	1,893
その他の金融資産	128,809	108,246
その他の流動資産	44,054	45,841
小計	1,031,368	949,045
売却目的で保有する非流動資産	1,957	9,211
流動資産合計	1,033,325	958,256
非流動資産		
有形固定資産	546,555	541,552
投資不動産	61,604	56,229
のれん及び無形資産	179,850	179,404
使用権資産	417,479	416,426
持分法で会計処理されている投資	45,207	44,087
その他の金融資産	108,927	113,420
繰延税金資産	12,525	13,361
その他の非流動資産	9,509	9,507
非流動資産合計	1,381,660	1,373,990
資産合計	2,414,985	2,332,246

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	293,321	259,615
社債及び借入金	59,506	82,587
リース負債	133,212	129,394
その他の金融負債	107,832	79,445
未払法人所得税	34,006	11,200
引当金	11,197	9,138
その他の流動負債	118,750	136,790
小計	757,827	708,172
売却目的で保有する非流動資産に 直接関連する負債	1,691	3,454
流動負債合計	759,519	711,626
非流動負債		
社債及び借入金	317,823	287,283
リース負債	368,285	366,770
その他の金融負債	21,974	21,047
退職給付に係る負債	50,714	50,998
引当金	17,065	17,019
繰延税金負債	20,339	20,611
その他の非流動負債	10,187	11,073
非流動負債合計	806,390	774,805
負債合計	1,565,909	1,486,432
資本		
資本金	70,175	70,175
自己株式	△1,197	△1,199
その他の資本の構成要素	143,192	147,100
利益剰余金	617,320	609,840
親会社の所有者に帰属する持分合計	829,490	825,915
非支配持分	19,585	19,897
資本合計	849,075	845,813
負債及び資本合計	2,414,985	2,332,246

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月 1日 至 2026年3月31日)
売上収益	645,280	652,337
売上原価	589,287	592,043
売上総利益	55,993	60,293
販売費及び一般管理費	42,038	44,549
その他の収益	5,132	4,381
その他の費用	7,177	3,620
持分法による投資損益	△592	△1,537
営業利益	11,316	14,967
金融収益	1,557	1,319
金融費用	5,856	4,426
税引前四半期利益	7,017	11,860
法人所得税費用	5,782	7,061
四半期利益	1,235	4,798
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,179	4,568
非支配持分	56	229
四半期利益	1,235	4,798
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	4.56	18.84

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月 1日 至 2026年3月31日)
四半期利益	1,235	4,798
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	△1,545	612
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△0	8
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1,546	621
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	△0	5
在外営業活動体の換算差額	△18,024	2,592
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	1	453
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△18,023	3,051
税引後その他の包括利益合計	△19,569	3,672
四半期包括利益	△18,333	8,470
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△17,789	8,271
非支配持分	△544	199
四半期包括利益	△18,333	8,470

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分
2025年1月1日残高	70,175	-	669,416	△2,941	34,989	82,232	△23
四半期利益			1,179				
その他の包括利益					△1,546	△17,422	△0
四半期包括利益	-	-	1,179	-	△1,546	△17,422	△0
自己株式の取得				△7,929			
自己株式の処分				2			
配当金			△13,009				
株式に基づく報酬取引		△9					
企業結合による変動							
子会社に対する所有者持分の変動		△5	-				
利益剰余金から資本剰余金への振替		15	△15				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,436		△1,436		
その他		-				-	
所有者との取引額合計	-	-	△11,588	△7,926	△1,436	-	-
2025年3月31日残高	70,175	-	659,007	△10,868	32,006	64,809	△23

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計			
2025年1月1日残高	100	117,298	853,949	19,099	873,048
四半期利益		-	1,179	56	1,235
その他の包括利益	0	△18,968	△18,968	△600	△19,569
四半期包括利益	0	△18,968	△17,789	△544	△18,333
自己株式の取得		-	△7,929		△7,929
自己株式の処分		-	2		2
配当金		-	△13,009	△801	△13,811
株式に基づく報酬取引		-	△9		△9
企業結合による変動		-	-	827	827
子会社に対する所有者持分の変動		-	△5	△31	△37
利益剰余金から資本剰余金への振替		-	-		-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△1,436	-		-
その他		-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△1,436	△20,951	△5	△20,957
2025年3月31日残高	101	96,893	815,208	18,548	833,756

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分
2026年1月1日残高	70,175	-	617,320	△1,197	33,757	109,629	14
四半期利益			4,568				
その他の包括利益					611	2,625	5
四半期包括利益	-	-	4,568	-	611	2,625	5
自己株式の取得				△2			
自己株式の処分		0		0			
配当金			△12,143				
株式に基づく報酬取引		41					
企業結合による変動							
子会社に対する所有者持分の変動		20	64				
利益剰余金から資本剰余金への振替		159	△159				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			190		△190		
その他		△221			395		
所有者との取引額合計	-	-	△12,048	△1	204	-	-
2026年3月31日残高	70,175	-	609,840	△1,199	34,573	112,254	19

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計			
2026年1月1日残高	△209	143,192	829,490	19,585	849,075
四半期利益		-	4,568	229	4,798
その他の包括利益	461	3,703	3,703	△30	3,672
四半期包括利益	461	3,703	8,271	199	8,470
自己株式の取得		-	△2		△2
自己株式の処分		-	0		0
配当金		-	△12,143	△1,021	△13,165
株式に基づく報酬取引		-	41		41
企業結合による変動		-	-	-	-
子会社に対する所有者持分の変動		-	84	200	285
利益剰余金から資本剰余金への振替		-	-		-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△190	-		-
その他		395	173	933	1,107
所有者との取引額合計	-	204	△11,845	113	△11,732
2026年3月31日残高	252	147,100	825,915	19,897	845,813

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月 1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,017	11,860
減価償却費及び償却費	47,494	50,801
有価証券売却評価損益 (△は益)	232	119
固定資産売却損益 (△は益)	△977	△942
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,945	12,106
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,925	1,258
受取利息及び受取配当金	△1,169	△902
支払利息	2,725	3,850
持分法による投資損益 (△は益)	592	1,537
営業債権の増減額 (△は増加)	11,542	22,230
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12	△912
営業債務の増減額 (△は減少)	△9,158	△31,815
未払消費税等の増減額 (△は減少)	920	△5,063
その他	△9,503	△4,576
小計	57,726	59,552
利息及び配当金の受取額	1,985	1,742
利息の支払額	△2,662	△3,942
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△18,185	△28,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,864	28,635
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入	△2,100	△5,408
定期預金の払出	2,168	2,591
有形固定資産の取得による支出	△17,510	△14,070
無形資産の取得による支出	△5,155	△2,192
有形固定資産の売却による収入	4,667	4,731
資本性金融商品の取得による支出	△22	△5,479
資本性金融商品の売却による収入	2,769	478
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△39,431	-
貸付金の回収による収入	13	13
その他	△1,540	191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,142	△19,144
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入による収入	22,619	17,323
短期借入金の返済による支出	△45,840	△14,423
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△17,000	-
長期借入による収入	118,150	-
長期借入金の返済による支出	△30,440	△1,184
リース負債の返済による支出	△34,207	△31,656
社債の償還による支出	-	△10,000
配当金の支払額	△12,989	△12,124
自己株式の取得による支出	△7,929	△9
その他	△746	△814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,386	△52,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,086	1,091
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,750	△42,306
現金及び現金同等物の期首残高	251,339	283,394
現金及び現金同等物の四半期末残高	217,589	241,087

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象としているもので、エリア別セグメントと事業別セグメントの組合せにより構成されております。

ロジスティクス事業においては、「日本」、「米州」、「欧州」、「東アジア」及び「南アジア・オセアニア」の5つを報告セグメントとし、ロジスティクス事業以外では専門事業である「警備輸送」、「重量品建設」及び各事業に関連する販売業・不動産業等を行っている「物流サポート」を報告セグメントとしております。

この結果、各報告セグメントの主要製品及びサービス、主要な事業内容は、以下のとおりです。

報告セグメント	主要製品及びサービス	主要事業
日本(ロジスティクス)	鉄道取扱、自動車運送、積合せ貨物、航空運送、海運、引越・移転、倉庫・流通加工、工場内作業、情報資産管理、不動産賃貸、美術品、重量品建設	鉄道利用運送業、貨物自動車運送業、利用航空運送業、海上運送業、港湾運送業、倉庫業、工場内運搬作業、情報資産管理業、不動産業
米州(ロジスティクス)	航空運送、海運、倉庫・流通加工、引越・移転、自動車運送	利用航空運送業、港湾運送業、倉庫業、貨物自動車運送業
欧州(ロジスティクス)	鉄道取扱、航空運送、海運、倉庫・流通加工、引越・移転、自動車運送	鉄道利用運送業、利用航空運送業、港湾運送業、倉庫業、貨物自動車運送業
東アジア(ロジスティクス)	鉄道取扱、航空運送、海運、倉庫・流通加工、引越・移転、自動車運送	鉄道利用運送業、利用航空運送業、港湾運送業、倉庫業、貨物自動車運送業
南アジア・オセアニア(ロジスティクス)	鉄道取扱、航空運送、海運、倉庫・流通加工、引越・移転、自動車運送、重量品建設	鉄道利用運送業、利用航空運送業、港湾運送業、倉庫業、貨物自動車運送業、重量物運搬架設設置業
警備輸送	警備輸送	警備業、貨物自動車運送業
重量品建設	重量品建設	重量物運搬架設設置業
物流サポート	石油等販売、その他販売、不動産、ファイナンス、その他	物流機器・包装資材・梱包資材・車両・石油・LPガス等の販売業、車両整備、保険代理店業、不動産の仲介・設計・監理・管理業、調査・研究業、ロジスティクスファイナンス事業、労働者派遣業

② 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上収益及びセグメント利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	ロジスティクス				
	日本	米州	欧州	東アジア	南アジア・オセアニア
売上収益					
外部顧客への売上収益	303,498	30,586	119,552	38,522	33,100
セグメント間の内部売上収益	8,952	4,148	2,559	3,033	5,024
計	312,450	34,734	122,112	41,556	38,125
セグメント利益(事業利益)	7,421	1,766	1,642	1,364	1,114
その他の収益	—	—	—	—	—
その他の費用	—	—	—	—	—
持分法による投資損益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
金融収益	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—

	警備輸送	重量品建設	物流サポート	計	調整額(注)	要約四半期連結財務諸表計上額
売上収益						
外部顧客への売上収益	16,804	11,687	91,527	645,280	—	645,280
セグメント間の内部売上収益	217	1,227	26,625	51,789	△51,789	—
計	17,021	12,915	118,152	697,070	△51,789	645,280
セグメント利益(事業利益)	695	1,328	3,737	19,070	△5,115	13,954
その他の収益	—	—	—	—	—	5,132
その他の費用	—	—	—	—	—	7,177
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	△592
営業利益	—	—	—	—	—	11,316
金融収益	—	—	—	—	—	1,557
金融費用	—	—	—	—	—	5,856
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	7,017

(注)1 セグメント利益(事業利益)の調整額△5,115百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,106百万円が含まれております。

全社費用は、主に純粋持株会社である当社の企業イメージ広告に要した費用及びグループ管理費用です。

2 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	ロジスティクス				
	日本	米州	欧州	東アジア	南アジア・オセアニア
売上収益					
外部顧客への売上収益	305,284	28,265	139,297	37,099	35,920
セグメント間の内部売上収益	8,642	4,596	3,498	4,875	7,386
計	313,927	32,861	142,795	41,974	43,306
セグメント利益(事業利益)	10,296	91	1,735	743	1,475
その他の収益	—	—	—	—	—
その他の費用	—	—	—	—	—
持分法による投資損益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
金融収益	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—

	警備輸送	重量品建設	物流サポート	計	調整額(注)	要約四半期連結財務諸表計上額
売上収益						
外部顧客への売上収益	17,245	9,708	79,516	652,337	—	652,337
セグメント間の内部売上収益	255	711	26,099	56,064	△56,064	—
計	17,501	10,419	105,615	708,402	△56,064	652,337
セグメント利益(事業利益)	901	852	4,374	20,471	△4,726	15,744
その他の収益	—	—	—	—	—	4,381
その他の費用	—	—	—	—	—	3,620
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	△1,537
営業利益	—	—	—	—	—	14,967
金融収益	—	—	—	—	—	1,319
金融費用	—	—	—	—	—	4,426
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	11,860

(注) セグメント利益(事業利益)の調整額△4,726百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,717百万円が含まれております。

全社費用は、主に純粋持株会社である当社の企業イメージ広告に要した費用及びグループ管理費用です。

3. 参考資料

連結参考資料

○報告セグメントの明細

(単位：百万円、%)

			当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	増減		
					額	率	
売上 収益	報告 セグメント	ロ	日本	313,927	312,450	1,476	0.5
		ジ	米州	32,861	34,734	△ 1,873	△ 5.4
		ス	欧州	142,795	122,112	20,682	16.9
		テ	東アジア	41,974	41,556	418	1.0
		イ	南アジア・オセアニア	43,306	38,125	5,181	13.6
		ク	計	574,865	548,979	25,886	4.7
		セ	警備輸送	17,501	17,021	479	2.8
		グ	重量品建設	10,419	12,915	△ 2,496	△ 19.3
		メ	物流サポート	105,615	118,152	△ 12,536	△ 10.6
		ン	計	708,402	697,070	11,332	1.6
		ト	調整額	△ 56,064	△ 51,789	△ 4,275	—
	計	652,337	645,280	7,056	1.1		
セグメント利益 (事業利益)	報告 セグメント	ロ	日本	(3.3) 10,296	(2.4) 7,421	2,874	38.7
		ジ	米州	(0.3) 91	(5.1) 1,766	△ 1,674	△ 94.8
		ス	欧州	(1.2) 1,735	(1.3) 1,642	93	5.7
		テ	東アジア	(1.8) 743	(3.3) 1,364	△ 621	△ 45.5
		イ	南アジア・オセアニア	(3.4) 1,475	(2.9) 1,114	361	32.5
		ク	計	(2.5) 14,342	(2.4) 13,309	1,033	7.8
		セ	警備輸送	(5.1) 901	(4.1) 695	205	29.5
		グ	重量品建設	(8.2) 852	(10.3) 1,328	△ 475	△ 35.8
		メ	物流サポート	(4.1) 4,374	(3.2) 3,737	637	17.1
		ン	計	(2.9) 20,471	(2.7) 19,070	1,400	7.3
		ト	調整額	△ 4,726	△ 5,115	388	—
	計	(2.4) 15,744	(2.2) 13,954	1,789	12.8		

(注)1 ()内は利益率

2 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

○連結（要約）損益計算書

(単位：百万円、%)

		当第1四半期 連結累計期間	係数	前第1四半期 連結累計期間	係数	増減		
						額	率	
事業別 売上収益	運送事業	自動車	91,966	14.1	89,093	13.8	2,872	3.2
		海運	99,417	15.2	103,396	16.0	△ 3,978	△ 3.8
		航空	140,665	21.6	131,634	20.4	9,031	6.9
		倉庫・保管庫	116,081	17.8	106,174	16.5	9,907	9.3
		警備輸送	17,056	2.6	16,639	2.6	417	2.5
		重量品建設	20,592	3.2	20,481	3.2	110	0.5
		その他	82,165	12.6	81,330	12.6	834	1.0
	計	567,945	87.1	548,750	85.0	19,195	3.5	
	販売事業	74,640	11.4	86,260	13.4	△ 11,620	△ 13.5	
	その他	9,751	1.5	10,270	1.6	△ 518	△ 5.0	
計	652,337	100.0	645,280	100.0	7,056	1.1		
売上原価	人件費	125,673	19.3	118,536	18.4	7,137	6.0	
	利用運送費	134,809	20.7	131,411	20.4	3,397	2.6	
	外注費	119,433	18.3	119,524	18.5	△ 91	△ 0.1	
	その他	212,127	32.5	219,815	34.1	△ 7,687	△ 3.5	
計	592,043	90.8	589,287	91.3	2,756	0.5		
売上総利益		60,293	9.2	55,993	8.7	4,300	7.7	
販売費及び一般管理費計	人件費	24,712	3.8	23,486	3.6	1,226	5.2	
	その他	19,836	3.0	18,551	2.9	1,284	6.9	
販売費及び一般管理費計		44,549	6.8	42,038	6.5	2,510	6.0	
セグメント利益（事業利益）		15,744	2.4	13,954	2.2	1,789	12.8	
その他の収益計	固定資産売却益	1,789	0.3	2,391	0.4	△ 602	△ 25.2	
	その他	2,592	0.4	2,740	0.4	△ 148	△ 5.4	
その他の収益計		4,381	0.7	5,132	0.8	△ 750	△ 14.6	
その他の費用計	固定資産売却損	1,181	0.2	1,498	0.2	△ 316	△ 21.1	
	その他	2,439	0.4	5,679	0.9	△ 3,240	△ 57.1	
その他の費用計		3,620	0.6	7,177	1.1	△ 3,556	△ 49.6	
持分法による投資損益		△ 1,537	△ 0.2	△ 592	△ 0.1	△ 944	—	
営業利益		14,967	2.3	11,316	1.8	3,650	32.3	
金融収益計		1,319	0.2	1,557	0.2	△ 238	△ 15.3	
金融費用計		4,426	0.7	5,856	0.9	△ 1,430	△ 24.4	
税引前四半期利益		11,860	1.8	7,017	1.1	4,842	69.0	
法人所得税費用		7,061	1.1	5,782	0.9	1,279	22.1	
四半期利益		4,798	0.7	1,235	0.2	3,562	288.3	
四半期利益の帰属								
親会社の所有者		4,568	0.7	1,179	0.2	3,388	287.3	
非支配持分		229	0.0	56	0.0	173	310.4	
四半期利益		4,798	0.7	1,235	0.2	3,562	288.3	
総人件費	売上原価	125,673	19.3	118,536	18.4	7,137	6.0	
	販売費及び一般管理費	24,712	3.8	23,486	3.6	1,226	5.2	
	計	150,386	23.1	142,023	22.0	8,363	5.9	

(注)前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

○2026年12月期（通期）見通し

(単位：百万円、%)

			2026年度	2025年度	増減	
					額	率
売上 収益	報告セグメント	ロジステイクス				
		日本	1,270,000	1,260,364	9,635	0.8
		米州	148,000	138,004	9,995	7.2
		欧州	589,000	527,949	61,050	11.6
		東アジア	198,000	165,801	32,198	19.4
		南アジア・オセアニア	179,000	155,437	23,562	15.2
		計	2,384,000	2,247,557	136,442	6.1
		警備輸送	70,500	69,504	996	1.4
		重量品建設	52,000	48,597	3,402	7.0
		物流サポート	459,000	446,727	12,272	2.7
		計	2,965,500	2,812,386	153,113	5.4
調整額	△ 265,500	△ 237,560	△ 27,939	—		
計	2,700,000	2,574,826	125,173	4.9		
セグメント利益 (事業利益)	報告セグメント	ロジステイクス				
		日本	(4.3) 55,000	(3.5) 44,511	10,488	23.6
		米州	(2.9) 4,300	(4.2) 5,768	△ 1,468	△ 25.5
		欧州	(2.1) 12,600	(0.9) 4,796	7,803	162.7
		東アジア	(3.1) 6,200	(3.4) 5,708	491	8.6
		南アジア・オセアニア	(3.6) 6,500	(2.1) 3,257	3,242	99.6
		計	(3.5) 84,600	(2.8) 64,042	20,557	32.1
		警備輸送	(4.3) 3,000	(3.6) 2,493	506	20.3
		重量品建設	(12.3) 6,400	(10.9) 5,307	1,092	20.6
		物流サポート	(3.4) 15,400	(3.6) 16,129	△ 729	△ 4.5
		計	(3.7) 109,400	(3.1) 87,972	21,427	24.4
調整額	△ 19,400	△ 21,991	2,591	—		
計	(3.3) 90,000	(2.6) 65,980	24,019	36.4		

(注) ()内は利益率

○2026年12月期(第2四半期連結累計期間)見通し

(単位：百万円、%)

			2026年度 第2四半期 連結累計期間	2025年度 第2四半期 連結累計期間	増減		
					額	率	
売上 収益	報告セグメント	ロ	日 本	626,000	625,950	49	0.0
		ジ	米 州	67,000	69,232	△ 2,232	△ 3.2
		ス	欧 州	284,000	249,706	34,293	13.7
		テ	東 ア ジ ア	83,000	80,601	2,398	3.0
		イ	南アジア・オセアニア	86,000	73,862	12,137	16.4
		ク	計	1,146,000	1,099,353	46,646	4.2
		ス	警 備 輸 送	35,000	34,432	567	1.6
			重 量 品 建 設	25,000	24,804	195	0.8
			物 流 サ ポ ー ト	226,000	224,736	1,263	0.6
			計	1,432,000	1,383,326	48,673	3.5
			調 整 額	△ 132,000	△ 111,336	△ 20,663	—
	計	1,300,000	1,271,989	28,010	2.2		
セグメント利益 (事業利益)	報告セグメント	ロ	日 本	(3.8) 23,500	(3.1) 19,279	4,220	21.9
		ジ	米 州	(1.9) 1,300	(5.0) 3,479	△ 2,179	△ 62.6
		ス	欧 州	(1.7) 4,900	(1.4) 3,497	1,402	40.1
		テ	東 ア ジ ア	(2.7) 2,200	(3.4) 2,709	△ 509	△ 18.8
		イ	南アジア・オセアニア	(3.5) 3,000	(2.7) 1,966	1,033	52.5
		ク	計	(3.0) 34,900	(2.8) 30,932	3,967	12.8
		ス	警 備 輸 送	(4.3) 1,500	(4.1) 1,414	85	6.0
			重 量 品 建 設	(11.6) 2,900	(9.4) 2,332	567	24.3
			物 流 サ ポ ー ト	(3.5) 8,000	(3.3) 7,459	540	7.2
			計	(3.3) 47,300	(3.0) 42,139	5,160	12.2
			調 整 額	△ 9,300	△ 10,422	1,122	—
	計	(2.9) 38,000	(2.5) 31,717	6,282	19.8		

(注)1 ()内は利益率

2 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年度第2四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。